

【通常の診療で得られたデータの調査研究への使用のお願い】

高崎総合医療センター産婦人科では「**卵巣腫瘍茎捻転を疑い腹腔鏡手術を施行した症例の検討**」という臨床研究を行っております。

卵巣腫瘍茎捻転は急激な腹痛のため発症から短時間での手術治療が施行されることが多い疾患です。若年者に多くみられ、良性卵巣腫瘍に併発することが多いため腹腔鏡での手術例が多くなっています。

そこで今回当院にて**卵巣腫瘍茎捻転を疑い、腹腔鏡手術を施行した症例**を後方視的に検討し、今後の治療に役立てていきます。

そのため、対象調査期間中に**卵巣腫瘍茎捻転を疑い腹腔鏡手術を受けた患者さん**のカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

- ① この調査研究は高崎総合医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。
研究期間：倫理委員会承認日～2020年11月30日まで
対象調査期間：2018年1月1日～2019年12月31日まで
- ② 今回の調査研究の対象は対象調査期間中に**卵巣腫瘍茎捻転を疑い腹腔鏡手術を受けた患者さん**のカルテ、レントゲン写真です。
使用する情報：患者さんの背景、画像所見、発症から手術までの時間、術前の血液データ、手術方法、手術所見、術後の病理所見 等
- ③ 通常の診療で得られたデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- ④ 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- ⑤ 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- ⑥ 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は高崎総合医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。
- ⑦ この調査研究は、研究費を使用しません。また特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

高崎総合医療センター 産婦人科 医長 研究責任者：青木 宏

T E L : 027-322-5901(代) F A X : 027-327-1826(代)